



東北農林専門職大学

Tohoku Professional University of Agriculture and Forestry

グローバル・リノベート・セミナー シリーズ No1

TPUAF Glocal Renovate Seminar Series No.1

行動変容をそっと後押しする“ナッジ (nudge)”の森林セクターへの適用可能性

- ・ 講演タイトル: “Incentives, institutions and nudges in Forest Policy: a UK perspective” / イギリスにおける森林政策と動機付け、制度、およびナッジ
- ・ 講演者: Dr Gregory Valatin / グレゴリー・バラティン博士
- ・ 日時: 2024年5月8日、15:15～16:35
- ・ 場所: 東北農林専門職大学大講義室
(一般公開、ウェビナーによる同時配信)
- ・ 使用言語: 英語。日本語での逐次解説付き
- ・ 参加方法: 事前申し込み必要。現地参加またはウェビナー参加の区分、氏名、所属、役職を書いてこちらのQRコードから申し込む
- ・ 参加費: 無料



Gregory Valatin博士のプロフィール

イギリス王立森林研究所のプリンシパルエコノミスト。主な研究分野: 森林と気候変動の経済学、PES(生態系サービスへの支払い)、行動経済学と政策ナッジ。

イギリス国家生態系アセスメントの執筆者。汚染水の減少のための森林の活用にPESを用いるEULレベルの研究プロジェクト(PESFOR-W、2016～2021年)の議長。

